

休憩やお食事、お土産はこちらでどうぞ。

楠公レストハウス



散歩中にひと休みをしたり、食事を楽しめるレストハウス。広々とした飲食スペースでは、皇居ならではの食事も楽しめます。売店も併設されていて、皇居散策の記念にしたいオリジナルのお土産品が見つかります。



皇居外苑 栗きんつば
北海道産の小豆を使用し、栗の粒と小豆の粒の食感を楽しんでいただけるきんつばです。

皇居外苑弁当
松花堂弁当をはじめ江戸のり巻寿司など全10種類を予約販売しております。

江戸エコ行楽重 与の重(要予約)
東京近郊の食材や調味料を使い江戸時代の料理を再現したお重です。

本日の一汁三菜御膳(日替り)ドリンクバー付
日本食伝統の一汁三菜と主菜がセットになった日替わりランチです。

■楠公レストハウス DATA
【営業時間】8:30~17:00 (食事は11:00~14:00)
【定休日】12月29日~1月1日 【お問い合わせ】03-3231-0878
■楠公レストハウス売店 DATA
【営業時間】8:30~16:00 【定休日】無休 【お問い合わせ】03-3211-1056

楠木茶房



皇居外苑のシンボルである、黒松林と広大な緑の芝生の中にそびえる楠木正成の騎馬像。その横に、「楠木茶房」があります。



金箔パナソフト
厳選された金箔を使用したソフトは大人気です。

■楠木茶房 DATA
【営業時間】9:00~16:00
【定休日】無休 (年末年始を除く)

北の丸レストハウス



施設内店舗 CAFÉ33では自家製サンドイッチやローマ発祥の「ピッツァアルタリオ」をはじめ、季節のフルーツを使ったタルトなど、本場イタリアの味わい深い豊富なラインナップをお楽しみいただけます。



「ピッツァアルタリオ」は、自家製生地を使い、毎日施設内店舗で焼き上げるCAFÉ33の看板商品です。

■北の丸レストハウス DATA
【営業時間】9:00~17:00
【定休日】無休 (北の丸公園に準ずる)
【お問い合わせ】03-3214-3730

セミナー・観覧会などのイベントを開催

皇居の歴史や自然をめぐる散策セミナーや、昆虫観覧会など、年間を通してさまざまなイベントを開催しています。開催情報はホームページをご覧ください。

<http://www.fng.or.jp/koukyo/category/event>

【お問い合わせ】

(一財)国民公園協会 皇居外苑
東京都千代田区皇居外苑1番1号 TEL03-3231-5509
<http://fng.or.jp/koukyo>
協力/宮内庁・環境省皇居外苑管理事務所

2023.07

公式SNSはこちらから



皇居外苑の四季

四季折々で、さまざまな自然の表情を見せてくれる皇居外苑。それぞれの季節の魅力を知ることによって、いつもの散策がより楽しくなりそうです。

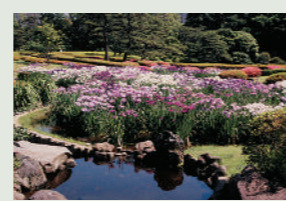


都内屈指の花見スポット・千鳥ヶ淵や、ハナショウブ、ツツジなど咲き誇る花々を愛でよう



皇居周辺の桜の見所としてまず挙げられるのが、千鳥ヶ淵です。例年、3月下旬~4月上旬にかけて開花する約200本のソメイヨシノが咲き誇る様子は、絶好の春景色です。また、桜田濠周辺の土手には、黄色い可憐な花を咲かせるナノハナ、薄紫や白い花のダ

イコンが咲き、春爛漫の景色を楽しませてくれます。4月には東御苑二の丸庭園や雑木林に、クルメツツジが一面に広がり華やかな雰囲気。5月下旬には二の丸庭園でハナショウブも楽しめます。北の丸公園では5月になると木々に若葉が芽吹き、新緑の中を気持ちよく散歩することができます。お濠では、カメが甲羅干しをしている様子や、ヒキガエルをみかけます。東御苑二の丸庭園の池では、暖かくなって活発に泳ぐヒレナガニシキゴイを見ることができます。

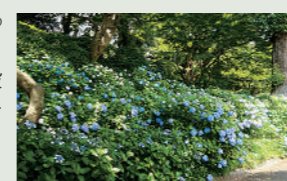


緑鮮やかなシダレヤナギや美しい色彩のアジサイが夏の到来を告げています



青々としたシダレヤナギが、皇居前広場のお濠端に美しい姿を見せてくれます。別名イトヤナギとも呼ばれ、しなやかに垂れた細長い枝が特徴的。6月になると、東御苑の本丸富士見多聞下周辺のアジサイが見ごろになります。また本丸天守台前には、

昭和天皇の御印が「若竹」だったこともあって、昭和の時代に吹上御苑内でコレクションされていた竹が、平成になってここに移設されました。オウゴンチクやキッコウチクをはじめ、約13種類の竹類を見ることができるスポットです。



この時期には、さまざまな種類のチョウや、カマキリ、トカゲなどが姿を現し、真夏には多くのセミの声も聞こえてきます。ツバメなどの夏鳥も姿を見せ、まれに、旅鳥のキビタキを見ることができます。



都会の喧騒を忘れて、深紅に染まる北の丸公園で紅葉を堪能。絶好の皇居散策シーズン到来



秋の紅葉シーズンには、都心とは思えないほどの、見事な紅葉を北の丸公園で見ることができます。都会の喧騒から逃れ、真っ赤に染まる公園の風景を堪能しましょう。皇居外苑の皇居前広場には、約2000本のクロマツが植えられています。その

ほかにも、桜田濠の大土壘に模様植栽されたクロマツも見応えがあります。広々としたお濠と土壘に広がるクロマツ、そして秋晴れの空の景観は、美しいビューポイントです。いずれも通年見られる景色ですが、散策にピッタリなこの季節に、景観を楽しんではいかがでしょうか。



晩秋には、鳥たちの冬支度が始まります。馬場先濠や桜田濠には渡り鳥のキンクロハジロが続々と到着します。ユリカモメやモズ、マガモやハシビロガモの仲間たちも集まり、お濠ではたくさんの野鳥を観察できます。

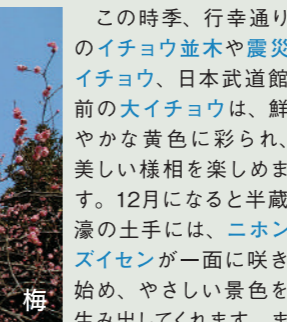


野鳥ウォッチングに最適な時季。土手に咲くニホンズイセンや梅林坂の梅など冬花を楽しんで



この時季、行幸通りのイチヨウ並木や震災イチヨウ、日本武道館前の大イチヨウは、鮮やかな黄色に彩られ、美しい様相を楽しめます。12月になると半蔵濠の土手には、ニホンズイセンが一面に咲き始め、やさしい景色を生み出してくれます。ま

た1月には、東御苑の本丸や二の丸庭園にロウバイの甘い香りが広がり、2月になると梅林坂の梅も一斉に咲き揃います。2月末には、フクジュソウの可愛い花が見つかります。北の丸公園では、ムクロジやセシヤン、クコ、アズキナシなどの木々に実がなり、冬鳥たちの格好の餌場となっています。



お濠には、ハクセキレイやメジロなども姿を現し、多くの野鳥が水面を泳ぐ姿が見られるので、野鳥ウォッチングにはもってこいの季節です。野鳥が多く訪れる、桜田濠や馬場先濠がウォッチングポイントです。



皇居外苑・東御苑・北の丸公園

自然歩きマップ



国民公園協会

情報を持って手軽におさんぽ
“皇居外苑散策アプリ”



Android

iOS

四季折々で楽しむ 皇居外苑の花ごよみ

皇居外苑には、とても多くの草花や木々が植生しています。見たい花々の時期に合わせて、花めぐりの散策を楽しんでみませんか。

見どころエリア
外：皇居外苑 東：東御苑 北：北の丸公園
※写真下の見頃は、気候により変動する場合があります。

自然歩きマップ

春 3~5月

外/北 **ハナカイドウ**



4月上旬

外/北 **ハナミズキ**



4月下旬~5月

北 **コデマリ**



4月下旬~5月上旬

北 **ハクモクレン**



3月上旬~中旬

北 **ミツマタ**



3~4月上旬

夏 6~8月

外/北 **オオヤエクチナシ**



6月下旬~7月

東 **アジサイ**



6~7月

北 **サルスベリ**



7~9月

北 **タイサンボク**



5月下旬~7月

北 **キンシバイ**



6~7月

秋 9~11月

外/東 **ボケ**



11~1月

外 **ユッカラン**



9~10月

外/東/北 **ツツブキ**



10~12月

東/北 **ススキ**



9~12月

東 **タイワンホトトギス**



10月中旬~12月

冬 12~2月

外/北 **ニホンズイセン**



12~1月

東 **ロウバイ**



1~2月

北 **アズキナシの実**



12~2月

北 **マンサク**



2~3月

北 **サンシュユ**



2~3月



皇居外苑・北の丸公園の生き物

周辺には多くの野鳥をはじめとした生き物が生息しています。

<p>カワセミ</p>	<p>メジロ</p>	<p>サギ</p>	<p>ヤマガラ</p>	<p>ユリカモメ</p>
<p>ナミアゲハ</p>	<p>アオスジアゲハ</p>	<p>シオカラトンボ</p>	<p>コクワガタ</p>	<p>ニホントカゲ</p>

※画像は(一財)国民公園協会所蔵のものを使用しており、解説は平馬 正著『皇居の四季花物語』を参考にしています。 ※東御苑の情報については宮内庁HPを参考にしています。